

媒体名	健康産業新聞	掲載日	2008年8月27日
-----	--------	-----	------------

タイトル	特集「AC-11でⅢ型コラーゲン469%増加」
------	-------------------------

『AC-11』でⅢ型コラーゲン量469%増加 ニュートリション・アクト

(株)ニュートリション・アクト（東京都港区、☎03-5475-7313）は、機能性素材『AC-11』を用い、このほど仏・BIO-EC社と共同で肌の改善効果に関する試験を行ったところ、Ⅲ型コラーゲンの顕著な増殖効果を明らかにした。

試験はヒトの生きた皮膚組織を使うEX-VIVOによる肌分析。1日250mgの『AC-11』を摂取したと想定して投与量を算出し、延命培養処理した培地に添加した。9日間培地をリニューアル処理した後、11日目に皮膚断面を染色し、画像で数値処理を施して0日目と11日目の画像についてⅢ型コラーゲン量を比較した。その結果、『AC-11』の添加でⅢ型コラーゲン量は469%増加した。同社は『AC-11』の食品での摂取が、紫外線によるDNAダメージの修復に及ぼす影響についても、現在試験を行っている。

『AC-11』はアルカロイド・タンニンの含有量を0.05%以下に抑えたキャツクロー樹皮の100%水抽出物。新規有効成分としてカルボキシ・アルキル・エステルを8%含んでいる。同素材は米・FDAから「DNA修復プロセスを助ける」、「免疫力向上を助ける」とのヘルスクレームが認可された素材。

